

日刊建設工業新聞

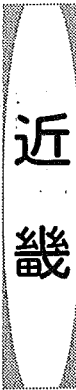
6月29日

月曜日

第18732号

発行所 ©日刊建設工業新聞社 2015 〒105-0021 東京都港区東新橋2-2-10 電話03(3433)7151 URL: <http://www.decn.co.jp/>

(18)



大阪支社

T54000032 大阪市中央区大湊橋本町2番13号(ウキタ大湊橋ビル)
 電話06・6942・26001 FAX06・6941・6091
 osaka@decn.co.jp

公共測量品質管理優秀賞・奨励賞 国際航業ら4者に 日測協関西技術センター

日本測量協会(日測協)
 関西支部技術センターは
 25日、大阪市阿倍野区の

阿倍野市民学習センター
 で、第11回「公共測量品
 質管理優秀賞」と「奨励
 賞」の表彰式を行った。写
 真上。本年度は国際航
 業(兵庫県尼崎市)、ジ
 オテクニカル(大阪府松
 原市)、八州関西支社
 (大阪市淀川区)が優秀



成果を年間3物件以上受
 点135社、地図20社) 実
 施する成果検定で一定
 2部門。優秀賞は協会が
 測量」と「地図作成」の
 同賞の対象は「基準点
 賞をそれぞれ受賞した。
 賞を、智原測量設計(奈
 良県大和高田市)が奨励
 賞を、智原測量設計(奈
 良県大和高田市)が奨励



本年度は、14年度の受
 検企業のうち、優秀賞の
 実績基準を満たした15
 2社(基準点137社、
 地図15社)の中から基準
 点部門16社、地図部門4
 社、奨励賞の実績基準を
 満たした155社(基準
 点135社、地図20社)

表彰後の記念撮影(前列
 左から小松社長、伊藤本
 部長、田中センター長、
 畑支社長、智原社長)

 検していること、奨励賞
 は優秀賞の基準で年間2
 物件以上受検しているこ
 となどが主な要件となっ
 ている。

松一也社長、八州の畑雅
 之西日本事業部関西支社
 長、智原測量設計の智原
 正志社長に対し、田中俊
 之関西支部技術センター
 長が記念の盾を贈呈。田
 中センター長は「測量成
 果は人的要素が大半を占
 めるため、厳格な品質管

から基準点部門6社、地
 図部門3社をそれぞれの
 受賞企業に選定。関西地
 区では、国際航業が地図
 部門、ジオテクニカルと
 八州が基準点部門の優秀
 賞に選ばれた。
 表彰式では、国際航業
 の伊藤篤取締役技術本部
 長、ジオテクニカルの小
 松社長、「今後も良い

品質の成果を得られるよ
 う努力を重ねていきたく
 い」(畑支社長)、「新
 しい技術に対応するため
 の勉強に努めたい」(智
 原社長)と述べ、さらな
 る品質確保への意欲を見
 せた。

理には社内教育が不可欠
 だ。今後も社内教育に努
 め、連続受賞を目指して
 ほしい」と述べた。
 その後の会見で、受賞
 者は「これからも品質
 にこだわっていく」(伊
 藤本部長)、「今まで通
 り検符に意味を持たせる
 ことを徹底したい」(小

(3) 2015年(平成27年) 6月29日(月曜日)

日刊建設産業新聞

発行所

日刊建設産業新聞社

本社

〒173-8710 東京都板橋区板橋1-48-9

電話 03(3961) 1691(代表)

ファクス 03(3961) 2251

(<http://www.kensan-news.com/>)

支社

大阪、神奈川、九州、中国、東北、甲信越

支局

埼玉、中部

日刊建設産業新聞社

2015

関西地区で4社受賞

公共測量品質管理表彰

測量
協会
関西

日本測量協会関西支部
技術センターは25日、大
阪市阿倍野区の阿倍野市
民学習センターで15年公
共測量品質管理優秀賞及
び奨励賞の表彰式を行っ
た。関西地区において優
秀賞は地図部門で国際航
業、基準点部門でジオテ
クニカル、八州、奨励賞
は基準点部門で智原測量
設計が受賞し、田中俊之

技術センター長から4社
に楯が贈られた。

田中センター長は「受賞は社員の品質管理に対する意識が強く、継続的に管理されているあかしである。測量の成果は、人員的な要素が大半を占めるもので、製品の品質を厳格に管理することは社内教育が最優良と考える。受賞の皆さんは、これらが十分に機能を果たした結果である。今後も、さらに社内教育に努め、連続受賞を期待している」とあいさつした。

受賞を受けて、国際航業は「品質については、

大事に取り組んでいる。人の善し悪しで決まってしまう仕事であるので、品質に関してこだわっていききたい」、ジオテクニカルは「社内での成果がこのような賞をいただくことができた。これからもしっかりと守っている」、受賞できるように管理に重点的に力をお

協会では測量機器及び測量成果の検定を行う第三者機関として検定業務を行っており、05年に表彰制度を創設した。表彰は今年で11回目となり、全国で公共測量品質管理優秀賞20社、奨励賞9社が受賞した。



き、複数でチェックすることを中心けてきた。今後も良い品質の成果を得られるように努力していく」、智原測量設計は「それぞれの技術者が継続的に教育を受けることが大事だと思っている。社員に資格の取得を奨励しており、今回の受賞に繋がったと考えている」と喜びを語った。

建設通信新聞

(第11面)

優秀3社、奨励賞に1社

厳格な品質管理たたえる

関西測量協
支部技術C

日本測量協会関西支部技術センターは25日、大阪市阿倍野区の阿倍野市民学習センターで2015年公共測量品質管理優秀賞と奨励賞の関西地区表彰式を開いた。写真。田中俊之センター長から受賞4社に表彰盾が贈られた。

両賞には全国9地域で優秀賞20社、奨励賞9社の計29社が選ばれた。関西地区の受賞者は、優秀賞が国際航業、ジオテクニカル(大阪府松原市)、八州、奨励賞が智原測量設計(奈良県大和高田市)で、ジオテクニカルと八州は初の受賞となる。

同協会が14年度に実施した測量成果(基準点測量および地図作成)の検定で、品質管理が特に優れていた測量企業を表彰している。優秀賞は05年度から、奨励賞は10年度から実施している。



表彰後、田中センター長は「測量の成果は人為的な部分に負うところが大きく、厳格に品質管理をするには社員の教育が重要だ。今回は4社が受賞しているが、社員の品質管理の意識の高さの表れだと思う。連続受賞を目指して頑張ってほしい」とあいさつした。

国際航業の伊藤篤取締役技術本部長は、「品質管理は日々のワークフローの中でチェックしていく形をとっている。今後も品質に関してこだわっていく」と話し、ジオテクニカルの小松一也社長は「基準点はパソコンで答えが簡単に出るが、間違いがないようにチェックしている。また受賞できるよう頑張りたい」と語った。

八州の畑雅之西日本事業部関西支社長は、「社内では複数の体制でチェックしており、今後も良い成果を得るよう努力していきたい」とし、智原測量設計の智原正志社長は「技術者が継続して教育を受けることが大事だと考え、資格取得などを奨励してきたが、その成果が出てうれしい」と喜びを語った。

(5) 2015年(平成27年)6月30日<火曜日>



日本測量協会関西支部は25日、2015年度「公共測量品質管理優秀賞・奨励賞」の関西地区表彰式を開いた。優秀賞

日測協関西支部

品質管理優秀賞・奨励賞

4社を表彰

日測協関西支部関係者と受賞者の記念撮影

は、国際航業（兵庫県尼崎市）が地図部門で受賞。基準点部門ではジオテクニカル（松原市）と八州（大阪市）が受賞。奨励賞には智原測量設計（奈良県大和高田市）が基準点部門で選ばれた。同協会関西支部の田中俊之技術センター長から受賞各社に記念の盾が贈られた。

優秀賞を受賞した国際航業の伊藤篤技術本部長は「品質の

良しあしは人で決まる。社員一人一人を大事に育てていきたい」、ジオテクニカルの小松一也社長は「最終チェックするのは、人である。人材育成がミスを防ぐことにつながる」、八州の畑雅之関西支社長は「多重チェックを繰り返すことで今回の受賞につながった。今後も継続的に取り組んでいきたい」とあいさつ。

奨励賞を受賞した智原測量設計の智原正志社長は「社員が技術を身に付けることを支援することが私の役目。今後も継続的に支援したい」と抱負を述べた。

建通新聞

大阪

発行所 建通新聞社